

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成20年9月18日(2008.9.18)

【公表番号】特表2008-511905(P2008-511905A)

【公表日】平成20年4月17日(2008.4.17)

【年通号数】公開・登録公報2008-015

【出願番号】特願2007-529889(P2007-529889)

【国際特許分類】

G 06 F 13/38 (2006.01)

【F I】

G 06 F 13/38 320 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月31日(2008.7.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電子装置であつて、

前記電子装置をディジタル・デバイスおよびアナログ・デバイスの一方に結合するインターフェース手段と、

前記インターフェース手段が前記ディジタル・デバイスまたは前記アナログ・デバイスに結合されているかどうかを判定する制御手段と、

前記判定に応じて、前記インターフェース手段をディジタル信号を処理するディジタル処理ユニットおよびアナログ信号を取り扱うアナログ処理ユニットの一方に結合させる、電界効果トランジスタを含む、スイッチ手段と、

を備える、前記電子装置。

【請求項2】

前記電界効果トランジスタを含む前記スイッチ手段が、少なくとも毎秒480メガビットのビットレートを有するディジタル信号とアナログ信号との間の切り替えを可能とする、請求項1に記載の電子装置。

【請求項3】

電子装置を制御する方法であつて、

前記電子装置のコネクタが結合された状態にあるかどうかを判定するステップと、

前記コネクタが前記結合された状態にある場合に前記コネクタがディジタル・デバイスに結合されているかアナログ・デバイスに結合されているかを判定するステップと、

前記判定に応じて、前記コネクタをディジタル信号を処理するための前記電子装置のディジタル処理ユニットおよびアナログ信号を取り扱うための前記電子装置のアナログ処理ユニットの一方に結合するステップと、

を含み、

前記コネクタが、電界効果トランジスタを含むスイッチを介して前記ディジタル処理ユニットまたは前記アナログ処理ユニットに選択的に結合される、

前記方法。

【請求項4】

前記電界効果トランジスタを含む前記スイッチが、少なくとも毎秒480メガビットのビットレートを有するディジタル信号とアナログ信号との間の切り替えを可能とする、請

求項3に記載の方法。

【請求項5】

オーディオ装置である請求項1に記載の電子装置。